

教育環境NEWS vol.3

第3回志々地区協議会を開催

5月11日に第3回「志々小学校の統合に関する地区協議会」を開催。今回は志々小閉校に向けて、「閉校行事」をどのように進めていくかを主な議題として協議しました。

志々小学校閉校にあたり、「閉校行事」は大きなテーマ。志々小153年の歴史や思い出を振り返るだけでなく、これからの地域振興の1歩目となります。閉校行事をどう進めていくかについて、

志々小の閉校行事に向け、実行委員会を組織 今後の企画・運営に、皆さまもご協力ください

委員の皆さんから3月の閉校行事だけでなく、「今年度開催される公民館や地域のイベントと連携してできる行事がないか」「卒業生が関わるには」などさまざまな意見があがりました。

協議の結果、今後スムーズに閉校行事を進めていくため、閉校行事に関しては本協議会とは別に「志々小学校閉校行事実行委員会」を立ち上げ、企画・運営を進めることとし、本協議会では、学童やスクールバスなど統合に関することを協議していくことに決定しました。

志々小学校閉校行事実行委員会を組織

6月18日に、第1回「志々小学校閉校行事実行委員会」を開催しました。委員には志々地区各自治会長、志々小学校運営協議会委員、志々未来会議、志々小学校教員などが就任されました。志々小閉校に向けては、記念映像の制作が大きな取組み。記念映像では今年度1年間の学校の様子だけでなく、これまでの歴史や地域での取組みも映像化。3月の閉校行事で上映予定です。今後は、実行委員会です3月の閉校までの数ヶ月間、地域や学校と協力し、何ができるのかを考え、企画・運営をしていきます。

実行委員会事務局は、志々支所の職員が担当しますので、意見や質問がありましたら、志々支所（TEL73・0001）や教育委員会にお問い合わせください。また、閉校行事に協力していただける方やアイデアも随時募集しています。皆さまのご協力をお願いします。



第3回地区協議会(5/11)

教育環境NEWS vol.3

第2回小中学校再編検討委員会を開催

今後の人口減少に対応した小中学校の再編を検討し、本町にふさわしい教育環境をつくるため第2回となる「小中学校再編検討委員会」を開催しました。最新の児童生徒数、今後の推移、単式・複式学級などの説明後、委員の皆さんでグループに分かれ意見を交換しました。意見交換では「学校規模のあり方」「教育環境・通学・地域・施設」「多様な人間関係・学び合い」など、論点を6つに絞り、学校再編を考える上

飯南町にふさわしい教育環境のために

で、重視することについて30分程度、意見を交換。時間内に収まらないほど活発な意見交換となり、「小中学校の再編も検討が必要」「小規模の良さもあるが、ある程度人数が必要」などの意見があがりました。次回以降は、第2回でいただいた意見だけでなく、「新設場所の候補地」「予算規模」など方向性を提示しながら、再編計画の策定に向けて、協議を進めていきます。資料はホームページに掲載しますので、ご覧ください。

第2回の再編検討委員会で配布した資料は町ホームページに掲載しています。また、グループワークで出た主な意見は下記のとおりです。



【学校規模】

- ・できる限り今のまま学校は存続してほしいが、子どもの数を考えると統合も考える必要があるのではないか。
- ・小中ともに1つに統合されてもいいのではないか。ただ、統合しても少人数ということは変わらない。



【多様な関係・学び合い】

- ・少人数だからこそ、目の行き届く教育ができているが、小中学校とも「ある程度」の人数が必要。人数が多いほど、多様な考えを得ることができるのではないか。
- ・町内の学校同士で交流を増やしていくべきではないか。



【教育環境・通学・地域・施設】

- ・地域全体で「育てる・教育する・活動する」環境が大切となる。
- ・財政面も人数も含めて、長期的に考えていくべき。
- ・保育所のあり方もふまえた議論・検討が必要になる。